

吉成 信人 先生

(大阪大学大学院理学研究科 化学専攻 錯体化学研究室 教授)

分子と分子の隙間を活用した固体錯体化学

10月6日(月) 15時10分から, 南部陽一郎ホール

分子と分子の間に存在するわずかな隙間は、単なる空間ではなく、新しい機能を生み出す舞台となります。

私達の研究グループでは、球形の分子を集めることで自発的に生じる空間に注目し、その合成手法の開拓や空間の機能について研究を進めています。

本講演では、金属錯体や分子集合体の隙間を巧みに設計・活用することで、イオンの通り道や分子を選ぶ仕組みをつくり出す固体錯体化学の最新の研究を紹介します。

